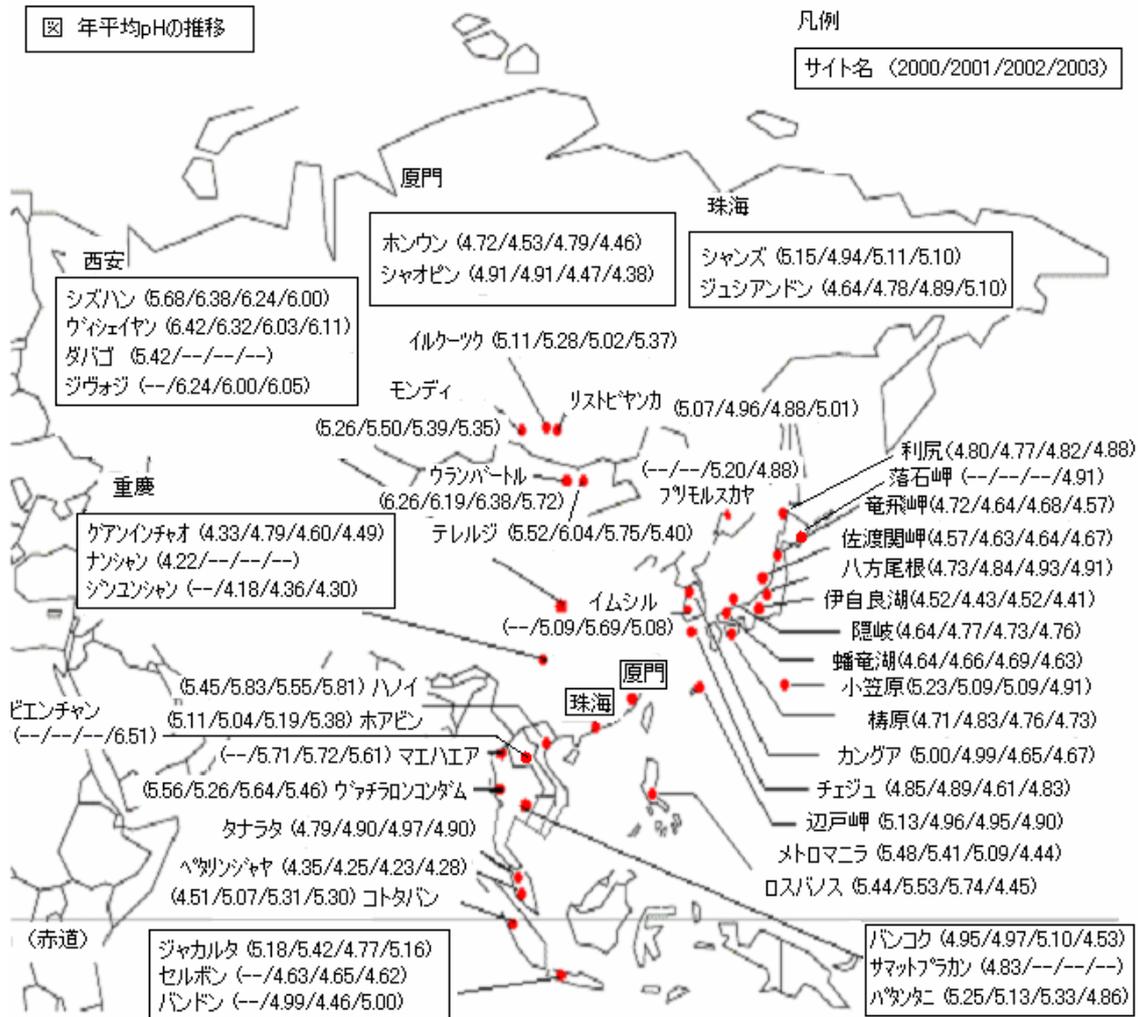


(別紙)

[各測定地点における年平均 pH (2000 年 ~ 2003 年)]



注) 1 . 上記の数字は、各測定地点の 2000 年、2001 年、2002 年及び 2003 年の湿性沈着の pH (年平均値)

2 . 測定方法については、EANET において技術マニュアルとして定められている方法による。(なお、精度保証 (QC) を実施している。)

[主要な結果]

1 . 測定地点 : 2000 年 38 地点、2001 年 41 地点、2002 年 43 地点 (計 10 ヶ国)
2003 年 44 地点 (計 11 ヶ国)

(なお、各測定地点は都市地域、田園地域等の地域特性が異なる。)

- 2 . pH は、4.18 ~ 6.51 (一般に 5.6 以下を酸性雨と呼んでいる) の範囲に分布。
- 3 . 3 ヶ年を通じた経年的な変化については今後、解析・評価が行われる予定。
- 4 . 日本においては、この期間のデータは従前のモニタリングデータと同レベル。
- 5 . 北アジア地域では pH が 6 を超えるデータもあり、黄砂による中和作用が示唆。